

2-3.通りの活用に関する意見交換



①歩道上での露店営業



②歩道上での屋台営業



⑤歩道上を利用したポケットパーク



⑦ハンギングバスケット



⑧イルミネーション



⑨シンプルな設えの駐輪場



⑩通りと一体的な設えの駐輪場



⑪仮設のファニチャ

通りを楽しめる場にする

- ・歩道上にオープンカフェを構える(②①)
- ・歩道の活用は、点字ブロックを遮らないように注意する
- ・「歩道の活用」は難しいが、「歩道へのはみ出し」くらいなら可能ではないか
- ・ハンギングバスケットやイルミネーションは、今すぐにも実施可能ではないか(⑦⑧)
- ・歩道を利用して、ポケットパークや小広場を設えたい(⑤)

四季を通じた季節感

- ・街路樹は春夏秋冬それぞれの景色をもたらす(⑦)
- ・キャンドル付きの露店等で、夜の季節感を表現できる(⑧)
- ・キャンドルは、火災にならないものを用いたい
- ・クリスマス以外のシーズンでもイルミネーションを行いたい(⑧)

仮設の店舗で賑わいづくり

- ・イベントや仮設店舗で、にぎわい感を生み出したい
- ・空いている空間に露店が出ると良い(①)
- ・常設としないことで撤退が容易になる(⑪)
- ・街路樹下をパラソルショップ、ワゴンショップなどで活用したい
- ・道路へのはみ出しやセットバックは難しいのではないか

自分たちで通りを盛り上げる

- ・フラッグや横断幕を利用したストリートのイメージアップ(⑦)
- ・歩道上にアート作品を展示する
- ・ハンギングバスケットやイルミネーションは、今すぐにも実施可能ではないか(⑦⑧)

通りをすっきりさせる買物用駐輪場づくり

- ・自転車は歩道から止める方式が良い(⑩)
- ・車、歩行者、自転車それぞれのニーズを満たせる(⑩)
- ・スッキリ感が増す(⑩)
- ・柏で貸し自転車は可能か(⑨)
- ・店舗利用につながらない駐輪場は不要
- ・駐輪場周辺が汚くならないようにするためには、使い手のマナーが大事



1-1.第3回「サンサン通りの将来像を考える」ワークショップを開催しました！

ワークショップについて

市では、柏駅周辺の街の魅力とポテンシャルの向上等を目指し、「柏駅周辺まちづくり10カ年計画」を策定しました。この計画に基づき、駅周辺の各「通り」の将来イメージを沿道の方々と一緒に検討していくためのワークショップ第3回を、平成28年3月17日(木)に開催しました。

サンサン通りの整備コンセプトや樹木、通りの活用について、整備イメージや参考となる事例をもとに意見交換を行い、整備の方向性を共有しました。

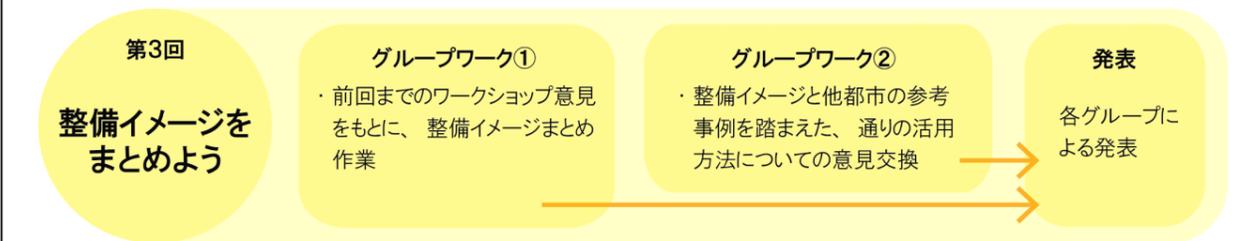
平成28年度は、平成27年度のワークショップの成果を引き継ぎながら、より具体的なテーマの下で、整備についての検討を進めるためのワークショップの開催を予定しています。



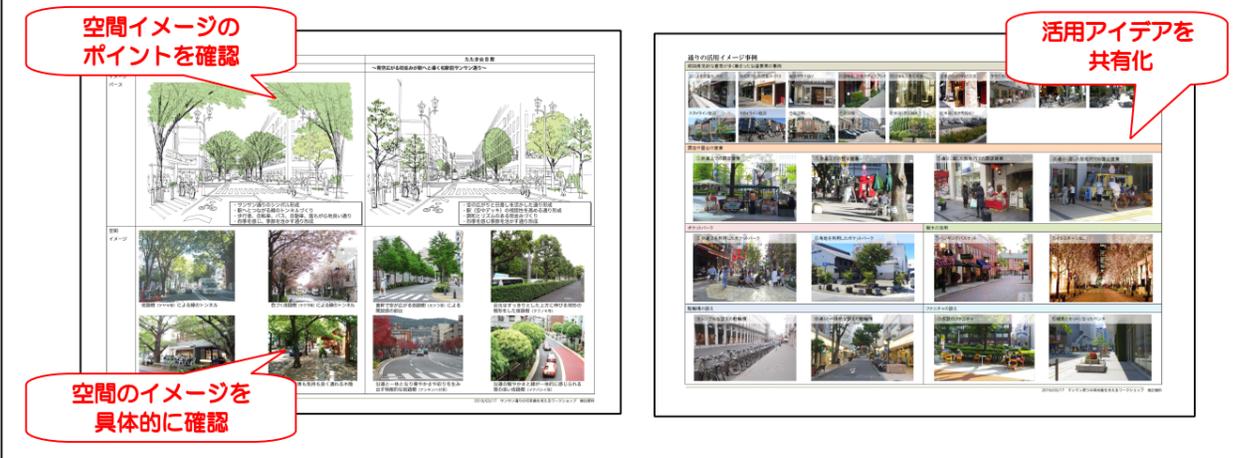
発表の様子

2-1.ワークショップ内容

第3回のテーマ・内容



「木漏れ日溢れ、季節が薫る柏駅前サンサン通り」「青空広がる街並みが駅へと導く柏駅前サンサン通り」という2つの仮コンセプト案に基づく整備イメージ案について、活用のイメージも踏まえながら、意見交換を行いました。最終的に投票を行い、どちらの案がより好ましいかを決めま



2-2.整備イメージについての意見交換

前回までのワークショップ意見を基に作成された整備イメージについて意見交換を行い、どちらの案がより好ましいか、投票を行いました（一人3票）。

～木漏れ日溢れ、季節が薫る柏駅前サンサン通り～（23票）



- ・サンサン通りのシンボル形成
- ・駅へとつながる緑のトンネルづくり
- ・歩行者、自転車、バス、自動車、誰もが心地良い通り
- ・四季を感じ、季節を活かす通り形成

整備イメージ例



街路樹による緑のトンネル



色づく街路樹によるトンネル



緑の下で木漏れ日を感じながら、くつろげるオープンカフェ



歩行者も自転車も気持ち良く通れる木陰と木漏れ日

風格のある新たな通りのイメージ

- ・風格を感じる
- ・緑のイメージが通りの格を上げる
- ・通りの特性を出しやすいので、印象強くなる
- ・通りのボリューム感が増し、これまでと違う印象を受ける
- ・改名により都内のような高級なイメージを得られる

豊かな緑を感じられる通り

- ・緑のあたたかみを感じる
- ・気持ち良い印象を受ける
- ・幹の太さを感じる
- ・樹木を植える感覚は、車両から見て通行する人影を妨げない程度が好ましい
- ・すき間に看板やハンギングバスケットを設けることで、更に緑を感じられる

環境にも人にも優しい通り

- ・温暖化問題にも効果があり、夏場でも人が通行しやすい
- ・現在の狭い道幅の歩道のままでは、緑のトンネルの印象は持てないのではないかとと思う

安全性や見通しに配慮した通りづくり

- ・緑のトンネルが大きすぎると、街路灯の明かりが街路樹によって遮られてしまうのではないかと
- ・枝張りが低いと通りが暗くなるために、防犯上の問題が生じるので、枝張りは高い方が良い
- ・全体的に暗くなるので、商店は宣伝を積極的に行う必要がある

～青空広がる街並みが駅へと導く柏駅前サンサン通り～（13票）



- ・空の広がりや日差しを活かした通り形成
- ・駅（空中デッキ）の視認性を高める通り形成
- ・調和とリズムのある街並みづくり
- ・四季を感じ季節を活かす通り形成

整備イメージ例



直幹で空が広がる街路樹による開放感の創出



足元はすっきりとした上方に伸びる球形の樹形をした街路樹



沿道と一体となり華やかさや彩りを生み出す特徴的な街路樹



沿道の賑やかさと緑が一体的に感じられる背の低い街路樹

開放感を感じられる通り

- ・開放感を感じられ、サンサン通りの名にふさわしい
- ・明るさを感じられて良い
- ・空が広く見えるのが良い
- ・ビル群の間から光が入るところが良い

見通しの良い通り

- ・看板、空、駅が良く見えるのが良い
- ・街並みが覆い隠されない程度の緑量なのが良い

緑を感じられる通り

- ・木と木の上にハンギングバスケットを入れると良いのではないだろうか

両案に共通の意見

安心して歩ける、走れる通り

- ・プランターなどに、自動車から歩行者を保護する役割を持たせると良い
- ・クランク等で自動車の速度を抑える
- ・自転車通行帯と駐車帯を分離する
- ・歩道が比較的広いので歩道側に自転車を通すほうが良い

道路付属物の積極的な利用

- ・変圧器に、統一モチーフ（柏のイメージ等）で絵付けをすると良いのではないかと
- ・変圧器は民地に置きたい（例：春日部宿）

自動車利用への配慮

- ・通過交通の妨げになる荷さばきや降車駐車に対するスペースの取り方が重要である
- ・自動車の駐停車スペースが必要である

管理への配慮

- ・樹木の管理についても考える必要がある
- ・桜は害虫問題がある